

常陸大宮市教育委員会 8 月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 8 月定例会
- 2 開催日 令和 6 年 8 月 2 6 日（月）午前 1 0 時 0 0 分から
午前 1 0 時 4 5 分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者
 - （1）教育長職務代理者 宮本 亜希子
 - 委員 橋本 勇夫
 - 委員 宮田 則子
 - 委員 菊池 久義
 - （2）事務局及び説明者
 - 学校教育課長 小泉 博美
 - 生涯学習課長 小室 修
 - 文化スポーツ課長 掛札 拓也
 - 指導室長 関 好美
 - 学校教育課課長補佐 青山 正樹
 - 学校教育課主幹 梶山 明日香
- 5 報告
 - 報告第 1 7 号 教育長報告について
 - 報告第 1 8 号 指定学校の変更許可について
- 6 協議
 - 協議事項 3 令和 6 年度常陸大宮市教育振興大会開催要綱（案）について
- 7 その他
 - （1）各課及び教育委員の行事予定について
 - （2）教育委員会所管事務契約案件報告について
 - （3）その他
- 8 次回の定例会日程について
- 9 閉会
- 1 0 傍聴人の人数 3 人
- 1 1 会議の概要

宮本教育長職務代理者 本日の会議に３人の傍聴希望者がおりますので、報告いたします。

傍聴人の皆様は、注意事項を守って傍聴をお願いいたします。

本日は教育長が欠席しております。職務代理の私の方で進めさせていただきます。

定足数に達していますので、ただいまより、常陸大宮市教育委員会８月定例会を開会いたします。

(午前１０時００分開会)

宮本教育長職務代理者 本日の議事録署名人の指名を行います。

議事録署名人に宮田則子委員を指名いたします。

本日の会議日程はお配りした会議資料のとおりです。

それでは議事に入ります。

はじめに、「日程２ 報告」を議題といたします。

報告第１７号 教育長報告となりますが、教育行政の現状として各課長より報告願います。

小泉学校教育課長 それでは、学校教育課から学校教育課の行事等についてご報告いたします。まず、８月６日の校長ミドルリーダー等研修会につきましては、市内小中学校の校長先生及びミドルリーダー約７０人が参加した中で、講師に水戸教育事務所の宮本所長をお迎えして開催し、学校教育の現状や課題等についてのお話をいただきました。教育委員の皆様には大変お世話になりました。

次に、小学校英語教員の指導力向上を図ることを目的に、昨年度から開催しております研修ですが、今年は８月６日から１８日までの期間、茨城キリスト教大学と連携し、ハワイのパシフィック大学で英語研修に参加いたしました。今年は大宮西小学校と山方小学校の２名の先生が参加いたしました。

次に、先週になりますが、８月１８日から２３日までの６日間、オーストラリ

アへの中学生海外研修事業ということで、令和元年以来、5年ぶりの事業実施となりました。オーストラリアは、季節的には冬から春の時期となります。研修は天候にも恵まれ、参加生徒27名が2班に分かれた中で、ヒースコートハイスクール、ジャナリハイスクールの2校に分かれ、昼間は各校の授業に参加し、午後にホームステイ先にということで、研修期間のうち2泊3日ホームステイを行いました。参加生徒は初めての海外という生徒がほとんどで、最初は緊張しているように見受けられましたが、研修を重ねる中でだんだん雰囲気にも慣れて、とても楽しそうに充実した研修になったと感じております。

最後に、市議会関係では、来月3日から25日の会期日程で第3回の市議会定例会が開催されます。学校教育課の報告は以上になります。

小室生涯学習課長 続きまして、生涯学習課の行事等についてご報告いたします。先月になりますが、7月29日の月曜日から31日の水曜日にかけて、友好都市協定を締結しております秋田県大館市を大宮小学校の5年生児童12名が訪問し、大館市の城南小学校の児童との交流授業を実施してまいりました。出発前、秋田県には大雨警報が出されており心配しましたが、2日目の交流事業時には雨も降らず、児童同士、きりたんぼ作りやハチ公ドーム見学などで交流を深めることができました。

また、先週21日の水曜日から22日の木曜日に、茨城県フラワーパークにて里山キャンプを実施しました。市内の小学5、6年生14名が参加し、ロープワークや火起こし、焚き火での飯ごう炊飯などを学んできました。昨年度は参加者全員が男子児童でしたが、今年度は14名中、女子児童が10名と、女子児童が多く参加してくれました。生涯学習課の報告は以上です。

掛札文化スポーツ課長 8月のイベント等の実施となりますが、4点ほど報告をさせていただきます。

まず1点目ですが、8月3日に第19回となりますスナックゴルフ親子大会を

行いました。市内や近隣の小学校から全部で7校ほどの参加がございまして、全体で34組の参加がありました。

2点目になりますが、日野市とのスポーツ交流事業で、主は定住推進課になりますが、Jドリームスポーツ少年団と小瀬スポーツ少年団のバレーチームの引率で、文化スポーツ課が随行させていただきました。先方のアテネという、同じスポーツ少年のチームと、バレーボールを通して交流を深めてきたところでございます。

それから3点目ですが、常陸大宮市史7 昆虫標本を作ろうということで、市史編さんに関する啓発的な取り組みとなります。8月10日には、やすらぎの里公園を会場に、園内にいる昆虫等を集めた自然観察であったり、先生が保有した昆虫を標本として作って、自然について学んだというところでございます。

それから4点目ですが、昨日、フレンドリータウンでございます常陸大宮市の日というところで、水戸ホーリーホックのイベントに参加してきたところです。この前段にあたりましては、8月7日に市長表敬訪問ということで、Jリーガーでございます松原選手、後藤田選手、小島社長が表敬訪問をいたしまして、あいにく市長の都合が悪く対応できなかったところでございますが、チケットの事前販売やサイン会、また、2名の大使に市のPRをしていただくのですが、コラボ商品ということで、キッチンカーのカットステーキ井や、かわプラザに協力いただいたジェラートを販売させていただきました。また、市内にサッカー少年団、小瀬サッカースポーツ少年団と大宮サッカースポーツ少年団とあるんですが、そのキックオフ前の事前試合として、ピッチの中でスポーツを通して体験といいますか、Jリーガーが立てるグラウンドで交流試合をさせていただいたところです。文化スポーツ課では、以上となります。

宮本教育長職務代理者 ただいまの件について、質問があればお願いします。

宮田委員 今の報告の中で、昆虫標本作りがありましたね。市報でも知らされてい

たので、緒川の地域に皆さんが来てくださって、こういう体験ができるのはいいことだな、呼びかけが何かの方法であるともっといいのかなって、パンフレットを見て感じたんですよね。何名ぐらい参加しましたか。

掛札文化スポーツ課長 参加者は30名っていうくくりの中で募集いたしまして、実際には10組の23名になります。親子での参加がほとんどでした。

宮田委員 この事業は夏休みに子供たちが体験できて、常陸大宮市には、とっても合う事業じゃないかな、今年はいいい行事が開かれたなって感じました。

宮本教育長職務代理者 私の方からもいいですか。私の息子がオーストラリア研修に参加したのですが、行く前はすごく緊張していて、もしかしてちょっと現地に行ってもホームステイできないかなっていうぐらいの感じを見受けていたんですが、帰ってきて「すごく楽しかった、また行きたい」、「バディが日本に来たいって言うてるから、その時は案内してあげたい」って、ものすごく前向きになっていました。子供たちで考えた今回の研修のテーマ、「全く違う自分になるろう」というテーマを作ったと思うんですけど、帰ってきてから、まず明るくなった。すごくよく喋るようになった。全く違う自分というか、保護者から見るとすごく成長している、進化していると感じました。他の保護者にも、お子さんどうでしたって聞いたんですが、帰りたくないって言っていたお子さんもいたみたいで、それぐらい充実した研修でした。保護者からのアンケートもあるかと思うんですが、ここでもちょっとお伝えしたいなと思いました。

橋本委員 8月3日にスナックゴルフの親子体験があった話なんですけど、このスナックゴルフは、すぐに参加しようとしても経験がある程度なかったり、事前にやっていないと参加できないところもあるんじゃないかなと思うんです。7校34組ですけども、学校の差ってないのかな。学校というよりは地域の差っていうんですかね。この辺をちょっと細かく聞きたいなと思っています。

掛札文化スポーツ課長 用具関係については、毎年JGTOから5万円相当の用具

については寄付をいただけるという形で、クラブなのか、マットなのか、何が欲しいのか、それぞれの小学校に照会をかけて要望を聞いて、それぞれの小学校から直接 J G T O にお申し込みいただいて、用具が来る形になっています。

あと、一番違うことになると思うのは、指導者の部分だと思います。今回の参加校の内訳ですけれど、大宮小学校が 14 組、大宮西小学校が 8 組、美和小学校が 6 組、大宮北小学校が 3 組、山方南小学校が 1 組で、緒川とか上野とか、それ以外にもいくつかありますけれど、その小学校は全く参加されていない状況です。特に大宮小学校とか大宮西小学校っていうと、コアになる指導者の方がいらっしゃいます。平日休みっていうか週休日でも、ゴルフ場の協力をいただいてコースでやってるんだよといった話も聞いていますので、地域、指導者の有無によって大きくこの取り組みが左右されていると認識をしております。

あとは、お話を聞いた中では、昼休みでもいいのでクラブに触る機会を設けてほしいということを切にお願いされまして、先月の学校長会の中でも、取り組みをできればお願いしたいと一声をかけさせていただいております。以上でございます。

菊池委員 秋田県大館市との交流で生涯学習課の事業ですけれども、大宮小学校の 5 年生で行かれたのは何人でしょうか。男女の構成比は分かりますか。

小室生涯学習課長 男子 6 名、女子 6 名の 12 名に先生が 3 名の 15 名です。

菊池委員 バランスが良かったですね。女子が多くて、男子があんまりいないっていう時期もあったので。

小室生涯学習課長 今年は男子児童も女子児童も申し込みが非常に多く、抽選会をやらせていただいて、参加者を決めさせていただきました。

宮本教育長職務代理者 参加した子の保護者に聞いたんですけど、すごく楽しかった、すごくいい経験だったっていうことを聞きました。

橋本委員 蔵王町ともって話が出ているんですね。村上町長さんも、スキー場や

牧場があったりするので、ぜひその辺をと言うんですけど、具体的にはまだ
ですね。

小室生涯学習課長 そうですね。

宮本教育長職務代理者 他に無いようですので、次に移ります。

ここで皆様にお諮りいたします。

この後の「報告第18号」につきましては、個人情報に関する内容が含まれ
ております。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項の同項のただし
書きの規定により、人事に関する事件その他の事件について教育長または委員
の発議により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、会議を公開
しないことになっています。

つきましては、個人情報保護の観点から、会議を非公開にしたいと思いた
すが、賛成の委員の挙手を求めます。

(委員全員 挙手)

宮本教育長職務代理者 全員一致ですので、報告第18号につきましては、非公開と
いたします。

傍聴人の皆様は、退席いただきますようお願いいたします。

それでは、会議日程に戻ります。

報告第18号 指定学校の変更許可について 事務局の説明をお願いいたし
ます。

小泉学校教育課長 【報告第18号について説明】

宮本教育長職務代理者 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので、報告は以上になります。

ここで傍聴人に入室していただきます。

傍聴人の皆様、ご協力ありがとうございました。

今月は議案がありませんので、続きまして、「日程3 協議」に移ります。

協議事項3 令和6年度常陸大宮市教育振興大会 開催要綱（案）について
を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【協議事項3について説明】

宮本教育長職務代理者 協議事項について説明が終わりました。ご意見・質問等をお願いします。

それでは、本件については、提案の通りということをお願いします。

続きまして、「日程4 その他」に移ります。

（1）各課及び教育委員の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 外 【行事予定説明】

小泉学校教育課長 【教育委員の予定説明】

宮本教育長職務代理者 ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、（2）教育委員会所管事務契約案件報告について、事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長・掛札文化スポーツ課長 【契約案件説明】

宮本教育長職務代理者 ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、（3）その他について 事務局又は委員の皆さまから何かありましたらお願いします。

掛札文化スポーツ課長 先ほどの行事予定の中で、来月の行事についてご案内させていただいたんですが、別添で4枚ほどチラシをご用意させていただきました。

まず、1番目につきましては9月1日に行います「常陸大宮市史 資料編3 近世Ⅰ」と「上伊勢畑村御用留」で、永井先生と川上先生を講師にお招きいたしまして、それぞれのタイトルで講演をいただくものでございます。また、第2回につきましては、来年なりますが、2月24日に予定をしております。

続きまして、2枚目となりますが、地域アーカイブズと常陸大宮というタイト

ルでございます。第16回の文書館カレッジ、また常陸大宮市文書館開館10周年を記念いたしまして講演会を実施するものでございまして、緒川地域センターの文化ホールで、講師といたしまして、富田先生、白井先生をお招きして検討をいただくものでございます。

次に、3枚目ですが、常陸太田市で行われる曝涼に伴いますプレイベントの周知になります。こちらも講演ですが、飯泉先生と高橋先生をお招きしながら、また、それぞれの担当がこの文化財・歴史資料の見どころについてご説明するものとなっております。

また、4点目なのですが、こちらはまだちょっと早いかもしれませんが、周知はなるべく早いほうがいいと思ひまして、チラシを配布させていただきました。今年も11月9日、10日の2日にあたりまして、市内の寺院等のご協力いただきながら、集中曝涼という形で市内の文化財について公開をさせていただきます。また、今年の募集にあたりましては、中学生に関しましてもボランティアとしてご協力どうですか、というところで声かけをさせていただきまして、中学校の時から市内文化に触れていただく機会を設けたいという形で募集をかけております。文化スポーツ課では以上です。

菊池委員 全国学力学習状況調査の結果が7月下旬あたりに出ましたよね。その結果やおおよその傾向については、後で何か知らせるとか、見せてもらえますか。

関指導室長 はい、かしこまりました。

宮田委員 今は長期の夏休みで、間もなく終わろうとしているところですけど、全面家庭生活に戻ってしまう、地域生活に戻っていることもあって、学童を朝からやっているのが現実だと思うんですよね。児童たちの地域生活に対して、私たちも目を向けていく必要もあるかなって感じる感じが1点です。これは感想で結論出すような問題ではないんですけど。

それからもう1点で、公立の幼稚園がなくなってしまいました。後期の学校訪

問予定が今月出ましたね。幼児教育では、認定こども園は幼稚園と保育園が一緒になったようなスタイルで、これは公立もある。だけど、これから秋に開かれる地域の文化祭とか、夏に開かれる地域のお祭りに関して、公立幼稚園だったら作品で参加するとかあったんですけど、そういうことから今は離れた感じがしましたので、私ども教育委員会としましては、幼児教育面についても、もう少し理解を深める機会があるといいのかなっていう感想を持っています。

宮本教育長職務代理者 他にありますか。

掛札文化スポーツ課長 今後の取り組みですが、先日の教育委員会で地域クラブ、中学校の部活動の移行について、スケジュールをお話しさせていただいたのですが、まず市内にどのような指導者になり得る方がいらっしゃるのかというところで、9月10日のお知らせ版に、指導者として登録しませんかという広報をかけさせていただきます。そちらの抜けがございましたので説明させていただきました。

宮本教育長職務代理者 他にありますか。

橋本委員 南極の隊員の人に明峰中学校の子供たちが話を聞いた機会があって、うちの孫も行ったのですが、今まで夏休みの登校日が少なくなったり無いくらいだったのが、夏休みにそういう行事を組んでくれているっていうことで良かったなと思って聞いていました。テレビで紹介されたのも良かったと思います。

それから、2点目の幼児教育との関係なんですけれど、幼稚園が無くなってから、小・中学校との関連的なもので、今までも不登校がだいぶ少なくなったと報告はありますよね。でも、幼小の連絡って、昔は公立があったために、幼稚園とか私立、公立関係なく、成長の具合とか情報交換を公立がリードしてやったり、あとは大子町とかの専門の学校の先生に来ていただいて指導を受けながらっていう形もあったんです。幼稚園がなくなってからそういった状況がどの程度あるのか。これは本市の例ではないんですけども、それに携わっている先生が、週に3回ぐらい午前中だけ行っているけれども、多動とか障害の子を午前中遊ばせるの

が俺の仕事なんだよっていう話を聞きました。これは本市のことじゃないですよ。でも、公立の幼稚園があれば、進学していく小学校で情報を得ながら支援員を配置したりすることができるんだと思います。もちろん幼稚園の段階でも指導していかなければならない。結果的にはそういった生活面が小学校、中学校にも関わっていきますし、不登校関係にも繋がっていく。この辺りは公立の幼稚園の役割という点では今までやってきた中で見えない部分だったと思うんです。普段の生活をしていくには、公立より私立の方が英語や専門の先生を呼んだりっていうことではレベルの高いところもあるとは思いますが、生活面とか発達状況の把握っていう点では逆に難しくなってきたのかな。認定こども園に私も顔を出してるんですけども、学校教育の方からは離れてますからね。どういうものなのでしょうかね。この辺は研究してもいいところなんじゃないかなって宮田先生と全く同じ考えを持っています

関指導室長　　今、橋本委員の方からお話がありまして、確かに公立の幼稚園はなくなってはいますけれども、連携というか、特別な配慮を要する子供たちの情報というのは、こどもセンターや福祉課とも連携をしながら、情報は細かくいただいております。その中で、次年度に向けての支援ですね。特別支援学級に入級するしないだけではなくて、支援を利用するかどうかについても、教育支援委員会の方から調査委員という形で各園に配置をさせていただいて、情報はいただいております。教育支援委員会の中で、そういう情報をまずは共有しているということ。

それからもう1つは、それ以外にも各学校には保幼小の接続に関してのコーディネーターを各校1名配置しておりますので、その先生が中心となって、入学してくる子供たちの情報というものは、つぶさに捉えている形で連携を図っております。今後必要なものがあれば、さらに強化できるものについては対応は考えていきたいと思いますが、現状そういう形で対応させていただいております。

橋本委員　　ありがとうございました。こどもセンターとの細かな連携っていうところ

でよろしくをお願いします。

宮田委員 保幼少コーディネーターっていう方が市の委嘱によっていらっしゃるということですか。

関指導室長 そうではありません。これは、県で各学校に1名役職を充てるとなっています。教員の中から1名、規模に関わらず各学校にあります。

菊池委員 早期発見・早期支援を、教育だけじゃなくて、福祉も医療の分野も含めて、常陸大宮市として取り組んでいるってことですか。

関指導室長 はい、おっしゃる通りでございます。

菊池委員 昔は就学指導委員会っていうのがあって、振り分けだったんですよね。特別支援学校とか特別支援教室だとか。だけど、今は教育支援委員会っていう名称になって、幼稚園や幼児の情報をみんなで話し合って、小学校に上がった時に、どんな支援がその子にとって意味深いものになるだろうといったところと、先ほどの支援員をつけるかというところまで含めて話し合っていくように変わったと。教育委員会だけじゃなくて、市全体のいろんなところで連携してやっているってことで捉えていいのですね。

橋本委員 以前から、支援員をどこの学校に配置するっていう会議はやっていましたよね。資料もらいながら。それは今でもやっているってことですね。

宮田委員 その関連なんですけれど、こどもセンターは、18歳未満っていうか、就学している子もしてない子も、小学校を卒業して中学校に行ってもっていう機能があると思うんですよね。福祉面と教育面とで連携し合う方法は様々だと思うのですが、せっかくこどもセンターができて、今のところは、どちらかと言いますと、福祉面との連携の方が強いかなと思うんですよね。教育委員会としましても、そういうところを実際に目で見たり、色々な抱えている問題などを幼児教育的な面からもアプローチできたらと考えているので、意見を出させていただきました。

宮本教育長職務代理者 他にございますか。

無いようですので、続きまして、「日程 5 次回の定例会日程について」 事務局からお願いします。

小泉学校教育課長 (9 月定例会について日程調整)

宮本教育長職務代理者 それでは、次回定例会は、令和 6 年 9 月 25 日 水曜日、午後 2 時より開催することにいたします。

以上をもちまして、常陸大宮市教育委員会 8 月定例会を閉会いたします。

(閉会：午前 10 時 45 分)